

あいち外国人材適正受入れ・共生推進協議会
第11回労働環境ワーキンググループ

建設分野における外国人材の受入れ

中部地方整備局
建政部 建設産業課

建設分野における外国人材の受入れ状況

- 建設分野で活躍する外国人の数は約11万人で、全産業の約6.4%
- 在留資格別では**技能実習生**が最多(2022年：約7万人) (ただし、実習制度であり就労制度ではない)
- **特定技能外国人**は、水際措置の緩和や制度の周知に伴い、人数は増加中
- 2022年4月に、2号特定技能外国人が建設分野において初認定 (26人：2023年10月末現在)

建設分野に携わる外国人数

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
全産業	682,450	717,504	787,627	907,896	1,083,769	1,278,670	1,460,463	1,658,804	1,724,328	1,727,221	1,822,725
建設業	13,102	15,647	20,560	29,157	41,104	55,168	68,604	93,214	110,898	110,018	116,789
技能実習生	7,054	8,577	12,049	18,883	27,541	36,589	45,990	64,924	76,567	70,488	70,489
特定技能外国人	—	—	—	—	—	—	—	267	2,116	6,360	12,776(8)

出典：特定技能外国人は入管庁調べ、その他は「外国人雇用状況」の届出状況（厚生労働省）
 特定技能外国人は年度末時点（2022年は12月末時点）、その他は10月末時点の人数
 特定技能外国人の（）内の数は2号特定技能外国人数

2023.10現在 22,309(26)

特定技能外国人の国別受入状況（2022年12月末時点）

国名	ベトナム	フィリピン	インドネシア	中国	カンボジア	ミャンマー	タイ	ネパール	その他	合計
人数	8,849(2)	1,293	1,003	701(6)	328	238	136	74	154	12,776(8)